

6月の行事案内

・ 5月12日(火)～6月7日(日) 9:00～17:00 野鳥写真展

・ 6月7日(日) 8:00～12:00 秋吉台の自然をたずねて

※申込み必要。申込み期間5月7日～6月5日。(休館中も電話での申し込みは可能です)

※当日は、秋吉台展望台駐車場に集合。雨天決行

・ 6月14日(日) 10:00～12:00

バードウォッチング入門③ ～ヨシ原のオオヨシキリ～

・ 6月21日(日) 9:30～12:00

子どもレンジャークラブ③ ※会員制のため、会員以外の参加はできません

・ 6月28日(日) 10:00～12:00 トンボ観察会 ※雨天中止

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。

※ 双眼鏡は無料で貸出しを行っています。

★★ 土曜・日曜・祝日のイベント案内 ★★

★ バードウォッチング (11:00～12:00)

レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。

(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)

★ 楽しい工作教室 (14:00～15:00)

自然の素材などを使って色々な工作を作ります。

5月のメニューは「どんぐりのやじろべえ」です。

★ 楽しい紙芝居 (15:00～15:30)

きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。

クイズもあるよ!

★ ビデオ上映 (15:30～16:00)

公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



工作「どんぐりのやじろべえ」

★お知らせコーナー★

●ラジオ放送 KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は5月2日(土)です。

●新聞掲載 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

** SHINKO くらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち **

●住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ●TEL 0836-66-2030 ●FAX 0836-66-2031

●ホームページ <http://kirara-h.com/> ●フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>

●Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ●休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28～1/4)

●開園時間 午前9時～午後5時 ●ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状のこたえ ②

SHINKO くらら浜自然観察公園だより

2020年 5月号 No.229



5月の見どころは
ヒバリ



ヒバリはスズメよりも少し大きな鳥で、全体的に茶色で地味な色をしています。さえずりは美しく遠くまでよく聞こえ、とても長く鳴くのがとくちょうです。

ヒバリは草地で子育てをするため、空高くとびながら自分のなわばりを見はり、まわりに知らせるためにさえずります。息をすうときも、はくときも、声が出せるので、長い時には5分くらい鳴き続けていることもあります。

ヒバリの美しい声が聞こえるのは、子育てをする春から夏の間だけなので、空から長くさえずる声が聞こえたら、耳をすまして聞いてみましょう。

中止のお知らせ

4月13日(月)～5月10日(日)は
新型コロナウイルス感染防止のため、

休館となります。

それに伴い、期間中の行事は
全て中止となります。

5月の行事は次のページにもあるよ



5月の行事案内



- ・クイズラリーに挑戦!
- ・春の植物観察会
- ・春のトンボ観察会②
- ・バードウォッチング入門②

上記の行事は休館中の為、中止となります。

また、野鳥写真展は、12日(火)から開催となります。

12日(火)～6月7日(日)
9:00～17:00
野鳥写真展

愛鳥週間に合わせて、一般公募による23名103点の野鳥写真展を開催します。期間中は常時展示しています。

31日(日) 10:00～12:00
干潟の生き物観察会
※雨天中止

園内の干潟に降りて、スコップやシャベルで干潟にいる生き物をさがします。当日は、汚れても良い格好でお越しください。

※休館期間は、今後の状況により延期する場合があります。それに伴い変更がある場合は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は無料で貸出しを行っています。

ちょうせんじょう レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。正解すれば、キミもレンジャーになれるかも?
さあ、わかるかな?

問題. ツバメは雨の日になると、いつもよりひくくとぶことがあります。それはなぜでしょう?

- ① つばさがぬれると、高くとべなくなるから
- ② 雨がふるとエサになる小さな虫がひくくとぶようになり、それをおいにかけているから
- ③ たまたまひくくとんでいただけで、天気は関係ない

こたえはウラにあるよ

えにっき レンジャー絵日記



園路を歩いているとクイナが出てきました。クイナは体が赤茶色でかわいらしいですが、山原の中をかへつて生活するのになかなか見つけることができません。このクイナは歩きながら地面をついてついでに虫などのエサをさがしているように見えます。目立つ場所に出ているのは、まきはエサがここにあったのかな?

きらら浜の自然情報



春になるとシルビアシジミという2cmほどのチョウが見られます。幼虫のエサとなるミヤコグサという植物が多い草地で見られるのですが、日本ではミヤコグサが生える草地が減ってシルビアシジミの数も少なくなり、絶滅危惧種になっています。よく見られるヤマトシジミとに似ていますが、はねの点々のもようがちがうので注目してみてください。

4月から5月にかけては、干潟でチュウシャクシギが見られるようになります。チュウシャクシギは春と秋のわたりの時期に見られる旅鳥で、園内では春の方がよく見られ、数百羽のむれが見られることもあります。下に曲がるくちばしで、どろの中にかくれるカニをつかまえるので、干潟でエサをとる様子を見ることができます。



はま やちょうずかん きらら浜の野鳥図鑑97

せんちょう
ノビタキ 全長13センチ

山口県では春と秋のわたりの時期に見られる旅鳥です。秋に見られるときはオスもメスも体の色が茶色ですが、オスは春になると頭とつばさが黒色になります。草地やヨシ原で見られ、園内では春よりも秋の方がよく見られます。

